

栄養やまなし No. 77

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成17年1月

1・2・3月の行事予定

2月 2日(水) 山梨県栄養士研修会

於：紫玉苑

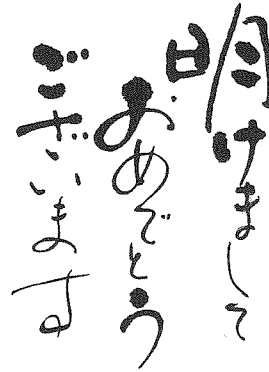
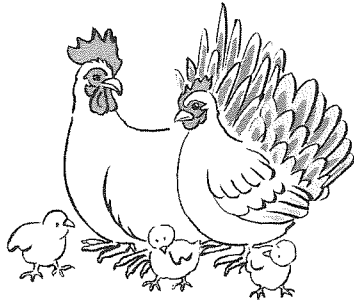
3月19日(土) 第3回理事会・連盟幹事会

於：ぴゅあ総合

2月 1日(火)～7日(月) 「健やか山梨21」

健康づくり実践相談事業

於：県民情報プラザ



目

新年のごあいさつ

会長 石坂恵子..... 2

連盟支部長 森田園子..... 2

厚生労働大臣表彰受彰おめでとうございます 3

医学博士号授与おめでとうございます 4

案 内

山梨県栄養士研修会..... 5

「健やか山梨21」健康づくり実践相談事業 5

ニュース

食生活と植物油栄養に関する講習会開催される..... 5

第51回日本栄養改善学会発表要旨 6

平成16年度「児童福祉施設におけるクッキング講座」

開催される..... 6

第5回「健康日本21」

全国大会が山梨県で開催されました..... 7

平成16年度栄養学術講習会開催しました 7

次

平成16年度(第15回)

山梨県栄養士研究発表会・特別講演..... 8～9

情報の広場

第19回管理栄養士国家試験の実施について 9

第七次改訂日本人の食事摂取基準..... 10

日本人の食事摂取基準(概要) 10～11

トピックス

「すばやく作れる米料理教室」..... 12

介護教室..... 12

山本賀子(地域活動部会)会員表彰される..... 12

今年の抱負 13～15

会員から会員へ 16

賛助会員広告 16～18

理事会 会務報告 19～20

栄養士憲章 21

事務局からのご案内 22

新年のごあいさつ

(社)山梨県栄養士会 会長 石 坂 恵 子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、ご健勝にて穏やかな新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。それぞれに今年一年の夢や計画を立てられたことと思います。

平素は栄養士会の諸事業の推進にあたり、温かいご協力とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

平成17年の山梨県栄養士会は法人設立20年目を迎えます。栄養士の足跡をたどり、将来への道を希求するために「山梨県の栄養士のあゆみ」の発刊が予定されております。出発点に立ち返って、新しい観点で運営出来ればと思っています。

近年、栄養士の職場も大きく変動し、幅広い分野での業務を担うようになってきました。また、各職域でのより高度な専門知識や指導能力が求められるようになってきました。これに対応するためには、たえず自己研鑽を忘れず、新しい知識の学習をすることが大切です。山梨県栄養士会は、会員の学習の場として生涯学習研修会や、各職域・支部での研修会などを支援しています。

一方、社団法人としての社会活動を推進することも大切です。「健やか山梨21」の推進や「食生活と健康」に関して、他の団体と連携をとりながら活動していきたいと思っています。

社会情勢はイラクの問題、年金の問題など不安要素が多い状況です。しかし、どのような状態の中でも健康づくりは最も大切なことであり、健康の基本である食生活は最も重要であり、欠くことのできないものです。今、社会のために私達栄養士は何をするべきか、求められているのは何か？ そして会員のためにどうすればよいのか？ 会員の方々のご意見をいただきながら、平成17年をスタートしたいと思います。今まで参加いただけなかった会員の方々も今年はぜひ参加いただけるような活発で楽しいそして、有意義な会をめざしていきます。

新しい年を迎えて

日本栄養士連盟 山梨県支部長 森 田 園 子

明けましておめでとうございます。

皆様、ご健勝で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また平素は、連盟活動へのご理解、ご協力に對し深く感謝申し上げます。

昨年は、長年、山梨県栄養士会会長や日本栄養士連盟山梨県支部長で活躍された藤巻先生の後を思いがけなく継ぐこととなり、先生の大いさを認識させられた思いであります。

山梨県において9月2日開催された「関東甲信越地区栄養行政担当者と各県栄養士会長および連盟支部長合同会議」に、参加させていただきました。意見交換の場では、参加された多くの方から国民の栄養問題を実に高所で多角的に捉え、前向きに解決していこうという気概を感じました。

たとえば、行政のスリム化や市町村の大合併の中、ますます大きくなる少子高齢化という社会の動きに栄養士の活躍の場は、大きくなっても小さくはなりません。私たちはまさにフェイスツーフェイスで国民ひとりひとりに向かい、健康と豊かさを実感してもらっているからです。しかし、定数削減や雇用条件は必ずしも魅力的なものではありません。継続的なサービスの提供と改善のためには大きな問題もあります。連盟の課題の輪郭がやっと見えてきたような気がしております。

複雑になる国民の栄養問題、福祉切捨ての中の栄養管理や栄養士の問題を、幅広い視野で自ら考え、行動していくことが大きな力になると思うのです。

会員各位の協力により、一歩でも前向きな活動をしていきたいと希望し、年頭のご挨拶といたします。

厚生労働大臣表彰受彰おめでとうございます

平成16年度全国栄養改善大会において受彰されました。受彰者を代表して謝辞をのべ大役をはたされました。

栄養指導業務功労者 (社)山梨県栄養士会会長
管理栄養士 石 坂 恵 子

平成16年10月21日、石川県で開催された「平成16年度全国栄養改善大会」において、平成16年度栄養関係功労者として厚生労働大臣表彰をいただきました。多くの関係者列席の中での受章は感慨深く、ご推薦いただいた、関係各位に深く感謝申し上げます。当日は受章者を代表して、謝辞の大役を果たす事になり、緊張しましたが、身に余る光栄でした。

昭和35年、山梨学院短期大学食物栄養科を卒業し、その後県職員になり、平成12年3月に退職するまで、栄養士の仕事を一途にやってきました。

その間、保健所・病院・特殊学校・医療福祉施設など栄養士が配属される職域を全て経験できました。様々な人の支えにより仕事をつづけてこられたのは、多くの先輩のご指導や、後輩の協力の賜物と深く感謝しております。

また、退職後は、栄養士会会長に推薦され、会長という重責に押しつぶされそうになりながら、栄養士として働いて来られた事への、恩返しのつもりで会の発展に努力しております。

今後は、この章に恥じないよう、微力ではありますが努めていきたいと思っています。ありがとうございました。



受 彰 基 準

栄養改善事業功労者

次の(1)又は(2)に該当する者

- (1) 栄養改善事業の普及向上、栄養士、管理栄養士制度の発展向上、栄養行政に対する協力等に特に顕著な功績があったと認められる者で当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの
ア 栄養関係団体の役職従事年数が10年以上で、年齢が50歳以上であること。
イ 原則として都道府県知事又はこれに準ずる者の表彰を受けたことがあること。
- (2) 栄養に関する有益な研究、考察を行い、事業の発展に特に顕著な功績があったと認められる者。

栄養指導業務功労者

- 現在、栄養士の免許を有する者であって、常に第一線に在って実際の栄養指導業務を担当し、栄養士としての活動に特に顕著な功績を有すると認められる者で当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。
- (1) 功績に係る従事年数が20年以上で、年齢が50歳以上であること。
 - (2) 原則として都道府県知事又はこれに準ずる者の表彰を受けたことがあること。

医学博士号授与おめでとうございます



本会の会員の中から医学博士が誕生しました。今後の御活躍を期待いたします。

管理栄養士 古閑 美奈子 峡中地域振興局福祉保健部 甲府保健所

学位論文 博士（医学）甲

小児の脂質摂取とその関連要因

—国民栄養調査と国民生活基礎調査から—

(Factors related to fat intake in children-National Nutrition Survey and Comprehensive Survey of the Living Conditions of People on Health and Welfare in Japan-)

山梨大学 社会医学講座 古閑美奈子

(要約)

目的:本研究は小児肥満が脂質摂取と関連しているという報告に基づき、信頼性が得られている国民栄養調査と国民生活基礎調査対象者を本研究の対象として、小児肥満と脂質摂取の関連を明らかにした上で児の脂質摂取に関連する因子との関連を明らかにすることである。

対象と方法:本研究の対象者は平成7年国民生活基礎調査と平成7年国民栄養調査の両対象者のうち、児とその親がリンケージ可能であった6～11歳の児716人（男子377人、女子339人）とその父親と母親である。両調査のデータを家族単位で解析するため、家族構成により家族の同定をした後、解析を行った。

解析は、児の脂質摂取の要因として児の健康状態、世帯の生活状況、親の脂質摂取と児の脂質摂取との関連を検討した。また、親の脂質摂取の要因として、親の食品摂取、食習慣、健康状態、健康行動、生活習慣、健康意識、世帯の生活状況と両親の脂質摂取との関連を検討した。

結果と考察:本研究は国民生活基礎調査と国民栄養調査による全国レベルのデータを用いて解析をおこなった。

父親が肥満である場合、その児が肥満であるオッズ比は1.17 (0.60-2.27) であった。母親が肥満である場合、その児が肥満であるオッズ比は3.37 (1.65-6.88) であった。

核家族の児は拡大家族の児に比較し、脂質摂取が多く、オッズ比は2.60 (1.17-5.78) であった。

児の父親の脂質摂取が多い群に脂質摂取が多い児が多く、オッズ比は2.51 (1.65-3.84) であった。児の母親の脂質摂取が多い群に脂質摂取が多い児が多く、オッズ比は3.56 (2.25-5.63) であった。

両親の食品摂取と脂質摂取との関連については、父親、母親ともに、脂質摂取が多い群は、油脂類、肉類の摂取量が共通して有意に多く、児と同様の結果となった。核家族の場合、拡大家族の場合に比較し、父親、母親ともに脂質摂取が多く、児と同じ結果となった。

母親の健康意識との関連については、「規則正しく食事をしていない」、「バランスよく食事をしていない」、「腹八分目にしていない」者は、脂質摂取が多く、食事についての意識が低いことが脂質摂取に影響していると考えられた。

結論:児の脂質摂取は児の家族構成と関連があった。また、児の脂質摂取と親の脂質摂取は有意に関連があり、親の脂質摂取と親の食品摂取量、食習慣、健康意識、家族構成、家計支出と関連が確認された。小児の肥満予防のために、脂質摂取が適正になるように指導する際に、児や父親、母親の食生活や家庭状況も考慮する必要が示唆された。

案内

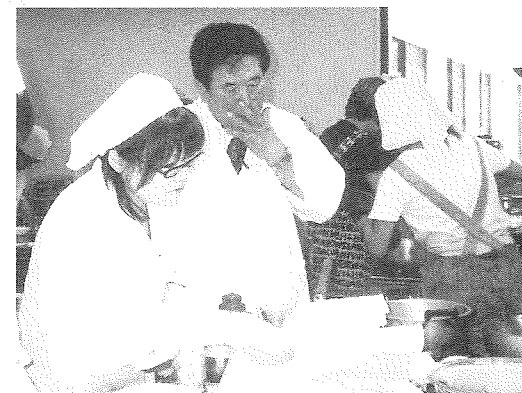
山梨県栄養士研修会

- 日 時 平成17年2月2日(水) 13:20～
会 場 紫 玉 苑
内 容 1. 講演
総論・各論「日本人の食事摂取基準(2005年版)」
講師:独立行政法人国立健康・栄養研究所
栄養所要量策定企画・運営担当リーダー
佐々木 敏 先生
2. 講演
各論「日本人の食事摂取基準(2005年版)」
～ミネラル～
講師 聖徳大学教授 江指 隆年 先生

「健やか山梨21」健康づくり実践相談事業

いきいき健康チェック

- 日 時 平成17年2月1日(火)～7日(月)
会 場 県民情報プラザ 1階ロビー
内 容 パソコンによる栄養相談



調理実習献立

- | | |
|----------|------------|
| サラダ寿司 | コンニャクの油煮 |
| 鰹の化粧揚げ | 野菜汁 |
| 米なすの更紗焼き | すだちのシャーベット |



ニュース

☆食生活と植物油栄養に関する講習会開催される (生涯学習認定 1単位)

- 日 時 平成16年8月20日(金)
会 場 山梨学院短期大学調理室・講義室
内 容 ・調理実習
～上手に植物油を使いたいいきいきメニュー～
講師 日本調理師会副会長・山梨県調理師会会長
小 又 正 先生
・植物油に関する一般講義
講師 (社)日本植物油協会顧問
浜 島 守 男 先生
・「新しい油脂の性質と健康について」
講師 お茶の水女子大学生生活科学部
植物栄養学科助教授 藤 原 葉 子 先生

◎講演会要旨

「新しい油脂の性質と健康について」

生活習慣病の予防には食生活が大きく関わっている。そのなかでも、脂質は摂取する量だけでなく質が非常な問題となっている。また、油脂をめぐるさまざまな情報が錯綜している上に、市場には非常に多くの種類の新しい油が出回っている。どのような油をどれだけ摂取し、どのように使用すれば良いかを正しく理解するためには、油脂の性質と使用上の特徴、健康との関連について理解することが必要である。

私たちが摂取している脂質は、脂肪酸とグリセロールからなっており、構成される脂肪酸の種類によって油の性質が決まる。脂肪酸には飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸があり、不飽和脂肪酸は体内では生体膜の構成成分になったり、生理活性物質に代謝されることで生理作用を持つようになる。多くの二重結合をもつ多価不飽和脂肪酸はn-6系とn-3系に分けられるが、生体に及ぼす生理作用も脂肪酸の種類や系列によって異なる上、代謝を拮抗することからも量だけでなく、摂取バランスが重要になる。

現代の日本人の脂質摂取は、欧米から見るとかなり理想的に見えるが、個々の脂肪摂取は非情に幅があり、低年齢層の魚離れも進んでいる。

低下したn-3系脂肪酸の摂取量を増やすためには、肉類摂取を減らすというだけでなく、見える油である植物油からのn-3系脂肪酸の摂取を心がける必要がある。

生活習慣病のリスクを軽減するために肥満を予防することが重要になっている。従来単なるエネルギーとしての脂肪蓄積の場と考えられていた脂肪細胞は、現在では様々なホルモン様物質(アディポサイトカイン)を分泌する分泌細胞であることが認識され、様々のアディポサイトカインと生活習慣病との関連が明らかになってきた。

一方で、市場には付加価値を持った植物油脂商品が開発、販売されている。脂肪酸バランスを考慮したもの、植物ステロールやビタミンEの多いもの、中鎖脂肪酸を利用したものやジアシルグリセロールなどがある。リノール酸を減らし、オレイン酸を増やした品種のものが主流になってきている点にも注意したい。

☆第51回日本栄養改善学会発表要旨

透析者における栄養教育の検討

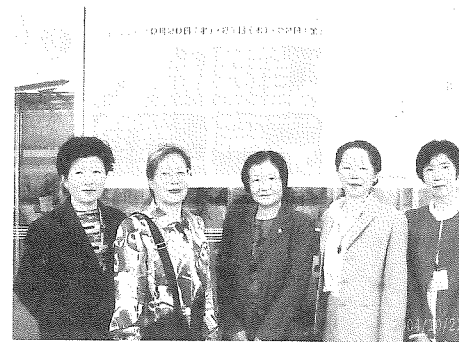
— 調理実習を通して —

鈴木ネフロクリニック 標 雅 子

【目的】透析者が合併症を予防し、良好な生活を送るためには食事療法が重要となる。今回、調理実習を行い透析食の調理体験による効果と、栄養指導の課題について検討する。

【対象と方法】山梨県内3施設に通院中の透析者と家族合計113名。透析者の平均年齢（男58.4歳、女66.7歳）、透析歴（男5.3年、女10.8年）。調理実習を2003年7月19日、8月17日、9月28日の3日間実施し、その後アンケート調査を行った。

【結果】生活と食事面の実行可能な内容は、生活面ではいずれの項目について家族のほうが高く、食事面においても同傾向が見られた。食事療法に努める・減塩食を作るが、家族・透析者ともに70%以上と高かった。実習した透析食については、食事の重要性、カリウム、リン制限、体重、水分制限、患者同士の交流など共に約60%以上であった。



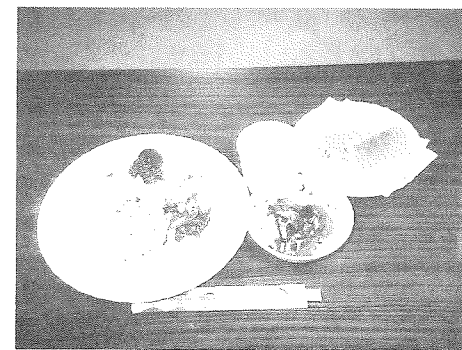
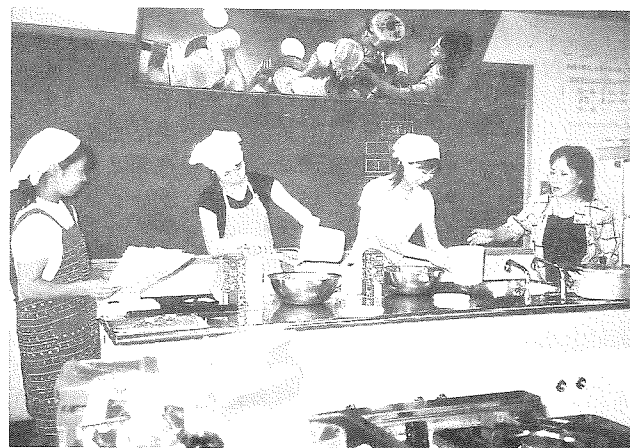
栄養改善学会出席者

【まとめ】今回の調理実習により透析食に対する理解が認められ、特に家族の意識が向上したと考えられる。透析者のQOLを高めるためにも食事管理は重要で、透析者・家族と医療スタッフがより連携を保ち協力し、支援しなくてはならない。因っては、継続実行し意識の向上と指導の徹底の必要性を図るように努めたい。また、高齢化に伴い福祉や介護の社会資源の活用も重要と考える。

☆平成16年度「児童福祉施設におけるクッキング講座」開催される

	第1回	第2回
実施年月日	平成16年5月20日	平成16年7月8日
実施会場	びゅあ峡南	びゅあ総合
受講人数	34名	50名
講義内容	「食育の大切さ」	「食育の大切さ」
講師	沢村 和子	沢村 和子
講師	佐藤 悦子	井上さなえ
	白州保健センター	増穂町立第4保育所

☆なお、一平成16年度「健やか親子21」事業—
「児童福祉施設におけるクッキング講座献立集」に掲載されます。



実習献立

- ・バターライス
- ・スキミルム入り茶碗むしあんかけ
- ・魚ミルクソースかけ
- ・オートミルバー
- ・抹茶ミルク・飲むヨーグルト

☆第5回「健康日本21」全国大会が山梨県で開催されました

日時 平成16年9月17日 午後13:00～16:50

会場 県民文化ホール 大ホール

内容 「健康日本21」県民の健康づくりの普及啓発

シンポジウム「健康長寿山梨の秘訣を探ろう」

第5回健康日本21全国大会（主催＝厚生労働省、健康日本21推進国民会議、山梨県等）が9月17日、山梨県甲府市の県民文化ホールで開催された。大会テーマは「健康長寿の輪 富士の国やまなしから広げます」。シンポジウムでは5人のシンポジストが、健康長寿が全国でもトップクラスである山梨県の健康の秘訣を、食生活や運動などの観点から述べた。その中で山梨大大学院の山縣然太郎教授は、山梨の健康長寿の秘訣として、



保健・健康分野での活発な活動、近所付き合いといった社会的ネットワークとの関係の深さをあげた。

シンポジウムでは健康長寿山梨の長寿の秘訣を探るとともに、健康寿命を伸ばすにはどうしたらよいかについて5人のシンポジストが意見を交換した。

コーディネーターは山縣然太郎山梨大学大学院社会医学講座教授。シンポジストは石坂恵子山梨県栄養士会会長、依田武雄日本健康運動指導士会山梨県支部長、清水悦子山梨県愛育連合会会長のほか、平成15年度高齢者よい歯の知事賞で最優秀賞を受賞した山田治人さんも参加した。

大会当日は2000人以上の参加者があり特別講演、関係団体の展示等も人気を博すことができました。

本会では山梨の市町村別特産物（農・畜・水産物等）しらべの一覧及び県内行事料理写真集等を展示しました。

（矢崎副会長、田草川総務部長、立川聖子・早川敏子地域活動部会員の多大なる協力をえました。）

☆平成16年度栄養学術講習会開催しました

日時 平成16年11月9日(火)

会場 びゅあ総合

内容 講演

「健康食品について ～ハーブサプリメントとその有用性について～」

講師

十文字学園女子大学 人間生活学部

食物栄養学科教授 志村二三男 先生

講演要旨

- 健康食品とはなにか
 - ハーブとはなにか、ハーブサプリメントとはなにか
 - ハーブサプリメントの有用性の科学的根拠とその情報源
 - 人気の高いハーブサプリメントとその有用性
 - ハーブサプリメントに起因する健康被害
 - ハーブサプリメントの安全・安心な利用に向けて
- 最後にハーブサプリメントの安全性・有効性について科学的根拠に基づいて、公正・公平に情報提供できる人材としてサプリメントアドバイザーの活躍が期待されると結ばれた。



☆平成16年度（第15回）山梨県栄養士研究発表会・特別講演

日 時 平成16年12月10日(金) 午後13:30～16:30
会 場 びゅあ総合
内 容 職域部会研究発表
8題
特別講演

発表要旨

研究発表（平成16年度）

1) 学校健康教育部会

鳴沢小学校 福島 沙織

演題「(給食)という生きた教材を通して」

給食のランチルーム、給食時間の指導の様子を通して、特別非常勤講師としての事業への関わりについて

2) 行政部会

笛吹市役所 境川支所 宮川 善美

演題「笛吹市合併における栄養士の配置について」

10月12日に合併した笛吹市における行政栄養士の配置について、組織構造図案が出てから、各支所に配置になるまでの栄養士の検討内容、分科会への働きかけ等取り組み内容について

3) 研究教育部会

山梨学院短期大学食物栄養科 樋口 千鶴

演題「短大生の味覚について ―食塩濃度―」

食物栄養科の学生を対象に、味覚(今回は食塩濃度)について調査を行った。みそ汁の塩分に関しては平均0.8%と正常の値を示したが、好みとして0.6%以下と答えるものがいて、うま味や湿度による影響も大きいことが考えられた。

4) 集団健康管理部会

(株)NECライベックス NECコンピュータテクノ食堂
伊藤 貴子

演題「社員食堂が取り組む健康日本21」

当社では、喫食者の健康づくりをサポートするため、【健康日本21】に取り組んでいる。

今回は①「栄養成分表示を参考にする人を増加させる」

②「ヘルシーメニューの提供数の増加と利用の促進」について報告する。



5) 地域活動部会

小笠原支部 秋山めぐみ

演題「事業所における健康意識向上と行動変容のための事業に参画して」

各個人にとって適正な食物摂取(食事)のための行事変容に必要なアプローチを管理栄養士の立場から立案実施した。体験学習、アンケート調査、集団・個別栄養相談、食堂献立に対する意見交換、食堂内環境見直し、等を行った。



6) 病院部会

山梨甲陽病院 堀込かずみ

演題「当院におけるNST活動」

当院におけるNST活動における立ち上げまでの経過、NST勉強会の運営、ランチタイムミーティング、NST回診の様子、病院職の見直しの検討など、栄養士としての関与状況を発表する。

7) 病院部会

りほく病院 山本 貴子

演題「病院部会会員における意識調査について」

病院部会のここ数年の傾向として、開催する講習会、勉強会での参加者が少なく部会として原因を考えたところ、こちらで用意している内容と会員の求めているものが一致していないのではないかと考えられました。そこで活動する以上は会員の役に立つ情報を提供したいと考え、今回の意識調査を行いました。

調査の目的、調査方法、実施機関、回答数、質問内容、各質問に対する回答の内容、を示し、調査結果を踏まえた今後の活動についての考察を行った。

8) 福祉部会

三吉保育園 藤江 雅子

演題「幼児の食育について」

幼児を対象とした、食事マナーや体のしくみ、消化、吸収などの絵カード、及び米、麦、大豆、魚、肉などが加工され、どのような食材に変化して、食卓に出されているのかを、それぞれ各項目にそってストーリー化し、絵カードと共に発表する。

【特別講演】

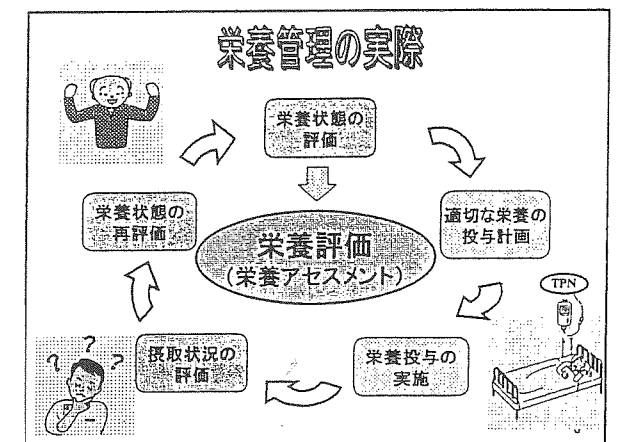
「高齢者の栄養と経腸栄養について」

(株)クリニコ 企画情報部

廣 川 一 夫 先生

経腸栄養全般での注意とポイント

- ◆経静脈栄養より生理的な栄養投与方法であり、より安全性が高く、コストが安いなどの特徴が挙げられます。
- ◆経腸栄養法では腸管粘膜や腸の運動機能などが保たれ、免疫能が維持され、感染合併症の発生頻度を少なくすることができます。
- ◆完全静脈栄養法では、腸管が使われないため、腸の粘膜の萎縮が起こり、バクテリアトランスロケーションが起こるといわれます。



情報の広場

新しい管理栄養士国家試験

第19回管理栄養士国家試験の実施について

試験期日：平成17年3月27日(日)

試験地：北海道、宮城県、東京都、愛知県、京都府、岡山県、福岡県、沖縄県
(試験会場は、3月中旬受験票発送時に確定)

受験願書受付期間：平成17年1月21日(金)～1月27日(木)

受験手数料：6,600円(収入印紙)

☆旧制度による受験は今回が最後です。

この機会をのがさず挑戦して下さい。

◎願書は山梨県栄養士会事務局及び所在地の保健所に用意されております。

くわしい事の問い合わせは事務局へ

◎厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp>) 資格試験案内においても、管理栄養士国家試験の概要を御覧になれます。

第七次改訂日本人の食事摂取基準

平成17年度から平成21年度の5年間使用する「日本人の食事摂取基準（2005年版）」は、平成16年10月25日（月）に「日本人の栄養所要量―食事摂取基準―策定検討会」（座長：田中平三 独立行政法人国立健康・栄養研究所理事長）においてとりまとめられた。

食事摂取基準とは

- 食事摂取基準は、健康な個人または集団を対象として、国民の健康の維持・増進、エネルギー・栄養素欠乏症の予防、生活習慣病の予防、過剰摂取による健康障害の予防を目的とし、エネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示すものである。
- 保健所、保健センター、民間健康増進施設等において、生活習慣病予防のために実施される栄養指導、学校や事業所等の給食提供にあたって、最も基礎となる科学的データである。

見直しのポイント

- 生活習慣病予防に重点をおき、以下の栄養素について新たな指導「目標量」を設定した。
- ・増やすべき栄養素
食物繊維、n-3系脂肪酸、カルシウム、カリウム
 - ・減らすべき栄養素
コレステロール、ナトリウム（食塩）
 - ・脂質については、脂肪エネルギー比率のみならず、その質も考慮する必要がある、飽和脂肪酸、n-3系脂肪酸、n-6系脂肪酸、コレステロールについても策定した。

日本人の食事摂取基準（概要）

1. 策定の目的

食事摂取基準は、健康な個人または集団を対象として、国民の健康の維持・増進、エネルギー・栄養素欠乏症の予防、生活習慣病の予防、過剰摂取による健康障害の予防を目的とし、エネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示すものである。

2. 使用期間

使用期間は、2005年4月（平成17年度）から2010年3月（平成21年度）までの5年間とする。

3. 策定方針

1) 基本的考え方

食事摂取基準の策定にあたっては、科学的根拠に基づいた策定を行うことを基本とし、国内外の学術論文並びに入手可能な学術資料を活用することとした。

食事摂取基準は、3つの基本的な考え方に基づいて策定されている。

- ① エネルギー及び栄養素の「真」の望ましい摂取量は個人によって異なり、また個人内においても変動する。そのため、健康の維持・増進と欠乏症予防にとって「真」の望ましい摂取量は測定することが非常に困難であるので、望ましい摂取量の算定においても、活用においても、栄養学のみならず確率論的な考え方が必要であること。
- ② 生活習慣病の予防を特に重視し、このことに対応するために、「摂取量の範囲」を示し、その範囲に摂取量がある場合には生活習慣病のリスクが低いとする考え方を導入すること。
- ③ それ以上の摂取量になると、過剰摂取による健康障害のリスクが高くなってくることを明らかにすること。

2) 設定指標

食事摂取基準（Dietary Reference Intakes）として、エネルギーについては1種類、栄養素については5種類の指標を設定した。

【エネルギー】

- 推定エネルギー必要量（estimated energy requirement : EER）
エネルギーの不足のリスク及び過剰のリスクの両者が最も小さくなる摂取量

【栄養素】

健康の維持・増進と欠乏症予防のために、「推定平均必要量」と「推奨量」の2つの値を設定した。しかし、この2指標を設定することができない栄養素については、「目安量」を設定した。また、生活習慣病の1次予防を専ら目的として食事摂取基準を設定する必要のある栄養素については、「目標量」を設定した。過剰摂取による健康障害を未然に防ぐことを目的として「上限量」を設定した。

○推定平均必要量（estimated average requirement : EAR）

特定の集団を対象として測定された必要量から、性・年齢階級別に日本人の必要量の平均値を推定した。当該性・年齢階級に属する人々の50％が必要量を満たすと推定される1日の摂取量である。

○推奨量（recommended dietary allowance : RDA）

ある性・年齢階級に属する人々のほとんど（97～98％）が1日の必要量を満たすと推定される1日の摂取量である。原則として「推定平均必要量＋標準偏差の2倍（2SD）」とした。

○目安量（adequate intake : AI）

推定平均必要量・推奨量を算定するのに十分な科学的根拠が得られない場合に、ある性・年齢階級に属する人々が、良好な栄養状態を維持するのに十分な量である。

○目標量（tentative dietary goal for preventing life-style related diseases : DG）

生活習慣病の一次予防のために現在の日本人が当面の目標とすべき摂取量（または、その範囲）である。

○上限量（tolerable upper intake level : UL）

ある性・年齢階級に属するほとんどすべての人々が、過剰摂取による健康障害を起こすことのない栄養素摂取量の最大限の量である。

3) 年齢区分

0～5か月、6～11か月、1～2歳、3～5歳、6～7歳、8～9歳、10～11歳、12～14歳、15～17歳、18～29歳、30～49歳、50～69歳、70歳以上。

妊婦、授乳婦。

第6次改定からの変更点：学校給食基準との整合性から6～8歳、9～11歳を6～7歳、8～9歳、10～11歳に変更した。

4) 策定栄養素等

エネルギー、たんぱく質、脂質（総脂質、飽和脂肪酸、n-6系脂肪酸、n-3系脂肪酸、コレステロール）、炭水化物、食物繊維、

水溶性ビタミン：ビタミンB₁、ビタミンB₂、ナイアシン、ビタミンB₆、葉酸、ビタミンB₁₂、ビオチン、パントテン酸、ビタミンC

脂溶性ビタミン：ビタミンA、ビタミンE、ビタミンD、ビタミンK

ミネラル：マグネシウム、カルシウム、リン、鉄

微量元素：クロム、モリブデン、マンガン、銅、亜鉛、セレン、ヨウ素

電解質：ナトリウム、カリウム

トピックス

☆「すばやく作れる米料理教室」

平成16年12月4日（土）

「忙しい現代人のための、すばやく作れるごはん料理教室」

主催：県米穀協会 農水省山梨農政事務所

協力：(社)山梨県栄養士会 石川 よしを

横内 良子

「忙しい現代人のためのすばやく作れるごはん料理教室」(県米穀協会、農水省山梨農政事務所主催)が4日、甲府・県男女共同参画推進センターで開かれた。

調理に手間や時間が掛からないヘルシーな「ごはん食」メニューに親しんでもらおうと企画。主婦や会社員ら約40人が参加し、栄養士の石川よしをさん、横内良子さんの指導を受けながら「デコレーション寿司」「野菜たっぷり豚しゃぶ」など4品の料理を作った。

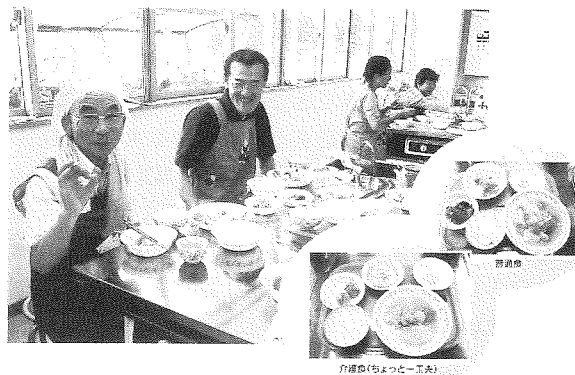
参加者は、すし飯やそばろのつくり方など料理の基本や、スーパーで買った総菜に一手間加えて夕食のおかずにするコツなどを学びながら手際よく料理していた。



☆介護教室

「お年よりにやさしい調理の実際」

テーマ別介護講座では、具体的なお世話の仕方を学べるテーマが9コース。その中の1コースに「お年寄りに優しい調理の実際」があります。先日、第1回目を開催し、管理栄養士の柳沢宏子先生の指導により、バランスのとれた介護食を作りました。



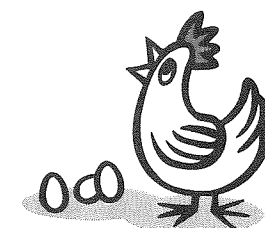
山本 賀子（地域活動部会）会員表彰される！

高根町長より栄養改善の相談指導員に努めた功績により表彰状を授与された。

長年にわたり地域活動栄養士として市町村栄養改善事業に協力し、住民の栄養指導を初め、健康づくりの指導者として活躍した功績にたいし、高根町長より表彰状を授与されました。栄養士として専門性を生かした社会活動は誠に尊いものだと思います。これからも健康に留意されましてますますの御活躍をお祈り致します。



今年の抱負 酉年生まれの会員に聞く (順不同)



2005年・酉年・年女です！

古 屋 百合子

『光陰矢の如し』…〇回目の年女である。あちこちガタが来ているが、健康に気をつけながら、ますますやる気満々ではある。ちまたでは、「60歳は、まだ少女」と言うらしい…。それなら私は、熟女真っ盛り(?)。

甲府市の栄養士を退職した後、経験を生かして老人福祉施設に再就職。6kmの道のりを電動機付き自転車を通った。途中ひったくりにあつて荷物を取られ、大声を上げて追いかけたという大捕物もあったのだが。

ある日の帰り際、「栄養士さんは、帰るところがあつていいね。私には、帰るところがないんだよ。」入所者のひとりが、言った。いつも明るく振る舞っている方だった。私が、この人にしてあげられることは何…。“とびきりおいしい食事と、健康へのアドバイスを通じて、より充実した入所生活を送ってもらうこと…”その時から、より考えて献立を立てるようになった。また、できるだけ手を動かしてもらおうと、入所者向け男の料理教室も始めた。料理教室の献立は、ほうとう、おやき、みたらし団子等、おやつを中心に今回で16回目である。皆さん生き生きと調理し、手作りおやつの店でも始めようか、「なかなか面白いね。」というような感想もあつたほどである。指導する私も、とても楽しい。又環境に配慮した廃油石鹸も入所者と一緒につくっている。

いくつになつても、世の中に役に立っているであろう自分を感じることは、幸せなことである。幸い家族の協力もあつて続けることが出来ている。体の続く限り、気力が続く限り、いろいろなことに挑戦し、脳を活性化しつつ毎日を過ごしたいと思っている。



小 林 やす子

のんびりした日々慣れると、増々出無精になり、これはいけないと感じています。それで、今年こそは、衰える一方の体力を何んとかするための健康作りを1つ、老後の趣味にも継がうようなものを1つ、始めたいと思います。

仕事の上では、関っている様々な年齢や立場の人達が「良い食習慣」を身につけるための良きアドバイザーになれるよう、中広い知識の習得に努めたいと思っています。

新年を迎えて

横 森 千代子

4回目の酉を迎えました。今年一年も、どうぞ健康で過ごせますようにと心の中で手を合えました。健康で食事が食べられることは、当たり前ようですが、そうでない人もたくさんいます。食事の大切さを身にしみて感じています。この一年も、子ども達に喜んでもらえる食事作りに頑張りたいと思っています。

新年を迎えて

地域活動部会

辻 敏子

地域活動部会の仲間に加わってから、まだ3年程しか経っていませんが、役員をさせていただいて、ベテランの方々の中で教わる事が多く、組織のことも少しづつわかってきました。

今年の私にとっての課題は、「いかに指導される側の気持ちをつかんだ適切な指導ができるか」ということです。

今後共、皆様の御指導をよろしくお願い致します。

新しい年を迎えるにあたって

甲府市川ケアセンター

堀 口 一 美

児童から、事務局を経て老人へ、180度の転換をし、今四苦八苦している最中です。老人施設の食事は、加齢による嚥下。咀嚼などが困難な方が多いため形態がさまざまです。年齢を重ねただけ食事に対する習慣のちがいもあり、入所者の個々のニーズに合わせた食事づくりのむずかしさを痛感しています。それだけにやりがいもあり、新しい年をむかえるにあたり、気持ちを新たにがんばってみようと決意しています。事務局を経たおかげで、沢山の栄養士会の先輩方、仲間と知り合いになり、わからない事、困った事、いろいろ教えて頂けて、「栄養士の仲間」が身近にすることが仕事をする上で本当にありがたく思います。これからもよろしくお願い致します。



迎春

(有)オフィスコルドンブルー
清水 裕子

給食受託業の会社を設立して今年は5年目を迎えます。管理栄養士、経営者としてあつという間でした。現在産婦人科・内科・外科・療養型病床病院等の運営をしています。病院務め時より患者さんに接する時間がとれ今更ながら食育・継続した栄養指導の必要性を感じ、社会の経営者として失敗の連続ですが日々新しい発見に驚き、楽しく仕事をしています。患者さんの喜ぶ顔を肌を感じたく、山菜・きのこ採り・花作り等忙しい日々です。やはり充実した仕事をするのには豊かな心を待たなければ！その為に趣味も大切だと思います。今年はゴルフ・釣りに大きな目標を決め頑張りたいと思っています。また今年も患者さんに山菜・きのこ（患者さん全員に松茸御飯！何本採れば？）と忙しい日々を送りたいです。愛情をもち大切なものを守る心を忘れたくないです。子育ても終わりこれからだと張り切っています。今年も宜しくお願い致します。



今年の抱負

ろう学校
窪 寺 ゆかり

明けましておめでとうございます。
現在、私はろう学校の栄養士となり2年目になりました。子供達はとてもかわいく、給食を楽しみにしてくれているので、その喜ぶ顔を励みに頑張っています。給食を通して食べることの楽しさと大切さを身に付けてもらい、社会に出てから思い出に残るような給食作りをしていきたいと思っています。



新年の抱負(年女を迎えて！)

尚古園
宮 原 タ 紀

福祉施設に勤務して、4年目になりますが、仕事においては、様々な場面でいまだに格闘の毎日です。前回の年女の頃には、OLから栄養士へと転職し病院栄養士として出発した頃でした。その後、結婚・出産と現役から遠ざかった時期もありましたが、今は施設のお年寄りが望まれる様な食事のあり方、そして栄養面のサポート等、常に良い方向への改善を目標とし、次回の年女を迎えた際、栄養士としてより成長した自分であるように、努力して行きたいと思っています。



佐 野 千 文

私は今、栄養士としてではなく福祉施設で調理員として働いています。それでも施設の栄養士さんまたは先輩の調理員さんからも色々学ぶこともあり、今年で勤めて2年になります。ことしは、偶然勤めている会社から東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会2004愛知大会へ研修に行かないかという話があり興味もあつたため研修に行かせていただきました。そこでは地元の愛知県の方他、石川県、岐阜県など広い地域から研究を発表しに来た方たちがいました。色々なテーマをその職ごとに分けるのですが、私は「よりよい食事サービスを目指して」というテーマを掲げた分科会に出席し、他の施設の食事サービスの取り組み方や、利用者に対する栄養管理などにとっても勉強させられたと同時に勉強不足も痛感しました。来年は学生のとき学んだものやこれら変わっていくものなど、日々勉強していきたいなと思いました。



新年の抱負

宮前保育園
長 峯 圭 子

社会人になり初めて迎える新年です。
本園ではおいしくて子ども達が残さず食べてくれる給食作りを目標にしています。

食材からの調理を基本とし、旬の食材を取り入れた献立で、素材の持ち味を生かしたうす味の給食を提供しています。子ども達がお友達や先生と食事をすることや、食育活動でのハンドメイドクッキングを通して、素材、食べ物の仲間や栽培の過程を知ったり、手作りの楽しさ、それをおうちの人に伝える楽しさを知ることによって食べ物に関心を持ち、食べる楽しさを知って欲しいと思います。

毎日子ども達と関わることが楽しみです。「おいしかったよ」の声を励みに、またより一層安全な給食を提供していくために毎日頑張ります。



今年の抱負

山角病院
宇 佐 美 梢

私は短大を卒業してすぐ今の仕事につきました。その時は食べてくれる人が『おいしいと感じ、幸せになってもらえるように!!』と考えていました。今でもその気持ちは変わっていませんが、おいしいことはもちろん、患者さんが食べやすく、健康のこと考えた食事を提供できればと思っています。そして管理栄養士の資格を取って、より患者さんの力になれるように努力していきたいと思っています。

「来年の抱負」

荒 居 美 穂

「現在は、事務職をしていますが、来年は、栄養士の資格を生かした、職に就きたいと思っています。

これを機に様々な知識を得て、自分を向上させられる年にしたいと思っています。



今年の抱負

一宮中学校
大神田 志 保

栄養士として働き始めてもう少して1年が経ちます。中学校で代替という立場ですが学校栄養職員として働き、あつという間に過ぎた1年でした。何もかもが初めての事ばかりで、戸惑いや不安もありましたが、周りの先生方や他校の栄養職員の先生方に助言を頂きここまでやってきました。今年は、去年の経験を活かし、様々な事にチャレンジしたいと思っています。工夫を凝らしたお楽しみ給食の実施や、各教科と給食との関わりを深めていきたいと考えています。そのためには、積極的に先生方や、児童生徒と関わるように努力しなければなりません。ただ献立を考えるだけの仕

事はしたくないという思いは常にありますので、たくさんの人と接し、たくさんの考え、たくさんの思いを吸収したいです。そして、児童生徒に還元できるように努力します。

今年最大の目標は、学校栄養職員の採用試験、管理栄養士国家試験の合格です。両試験を合格することで、自分自身に自信を付け、より良い食に関する指導の実践や、おいしい給食を作る原動力にしたいです。



今年の抱負

長 谷 川 彩

私がこの施設に勤務して9ヵ月が過ぎました。まだまだ新米の栄養士です。

この施設の利用者の約半数が肥満という現状にいます。今、利用者と共に肥満対策に取り組んでいます。授産施設のため、一日中作業をしているので特別な運動というのがなかなか難しいので、食事での対応が主となっています。

この対策を始めて、少しずつ成果が出てきました。「やせたね。頑張ってるね!」と言うと、嬉しそうな笑顔が返ってきます。健康になった姿を見ると、私も嬉しくなってきました。今年も、利用者と一緒に、健康を保ちながら精一杯肥満対策に取り組んで行きたいと思っています。

その他の酉年生まれの方々

(順不同)

川 崎 陽 子	望 月 真由美	知的障害者更正園 くにみ園 日清医療食品(株)
波木井 なつ子	望 月 亜 弥	ケアハウス み の ぶ
石 川 よしを	宮 下 加代子	富士吉田市立病院シダックスフードサービス(株)
藤 井 まさ子	保 坂 望	南アルプス市役所
畠 山 寿美子	広 瀬 加 奈	特別養護老人ホーム 富士山荘
小 林 治 子	平 賀 千 代	白根徳州会病院
進 藤 美 砂	樋 川 由 美	三井クリニック
天 野 英 美	幡 野 よう子	特別養護老人ホーム 小山荘
吉 田 美 紀	内 藤 初 美	武川病院
前 田 英 美	久 下 智 子	二川保育園
羽 中 田 睦	梶 原 千 春	
手 島 千 瑞	河 西 美 穂	
千 須 和 功	小 澤 めぐみ	
塩 見 立 子	岡 本 知 恵	介護老人福祉施設 長寿荘
米 山 涼 子	天 野 知 美	
山 本 千 綾	浅 川 真祐美	町立勝沼病院
矢 崎 佳 奈		

会員から会員へ

心の栄養を

学校健康教育部会 上野 美和

衣食住と、過ごしやすい今

現在特に学校給食にたずさわる私としては、子どもたちの食生活に不安を感じ、どのような指導をしたらよいのか、日頃より考えています。

いつでも、どこでも簡単に手に入り満足できる状態の子どもたち、しかし栄養バランスはどうだろう？偏食・孤食に移行することもあるのではないのでしょうか。

満足のように、本当は何か欠けている、家族の団らんの食生活・手作りのお弁当・愛情のこもった料理など、「心の栄養」が不足しているのではないのでしょうか。

私のこれからの目標は、心の栄養に重点をおきバランスのとれた食生活ができるよう親子共々指導していきたいと思っています。

「次回は、行政部会 上野芳枝さんをお願いします。」

賛助会員PRコーナー

骨太家族 CPP 大麦生まれの健康生活応援食

家族全員の健康は
毎日のごはんから
だから骨太家族CPP



お米に混ぜて炊くだけ
家族全員のカルシウム不足解消

骨太家族CPPの商品特長

- ① 1スティック（10g）に250gのカルシウムが含まれています。
- ② カルシウムの素材として乳酸カルシウム、貝カルシウムを使用しました。
- ③ カルシウムの吸収を助けるCPP（カゼインホスホペプチド＝乳由来）及びビタミンDを配合しました。
- ④ 1箱、10スティック入りで標準小売価格は500円。（1スティック50円）

——基本食の明日をひらく——
はくばく

賛助会員PRコーナー

ISO9001/ISO14001認証企業

東京都食品衛生自主管理認証制度指定事業者



エコア株式会社

代表取締役 宮澤 公廣

山梨事業所◇山梨県甲府市大里町2062 tel.055-241-1755 fax.055-243-2217

本社◇東京都立川市羽衣町1-5-15 tel.042-524-3232 fax.042-527-8700

事業所◇山梨/多摩南部/松本

検査室◇本社

ECOセンター◇東京都立川市羽衣町2-6-1 IK第二ビル

<http://www.ecore.jp>

住宅環境



シックハウス対策
快通リフト
シロアリ防除
木炭塗料工事
浄水器・空気清浄機
害虫・カラス対策
耐震補強工事
給排水工事

製造環境



ISO/HACCPコンサル
異物混入対策
食中毒対策
ISO14001環境対策
空気環境測定
環境モニタリング
細菌・害虫同定検査
水質検査・測定

ビル環境



害虫・防除
給排水工事・保守
空調工事・保守
貯水槽清掃
空気環境測定
ビルクリーニング
防災設備保守
水質検査・測定

環境調査



給排水質検査
細菌・真菌検査
衛生環境調査
ISO14001環境調査
空気環境測定
土壌環境測定
有害生物調査
環境アセスメント

賛助会員PRコーナー

今、厨房室はドライシステムが主流

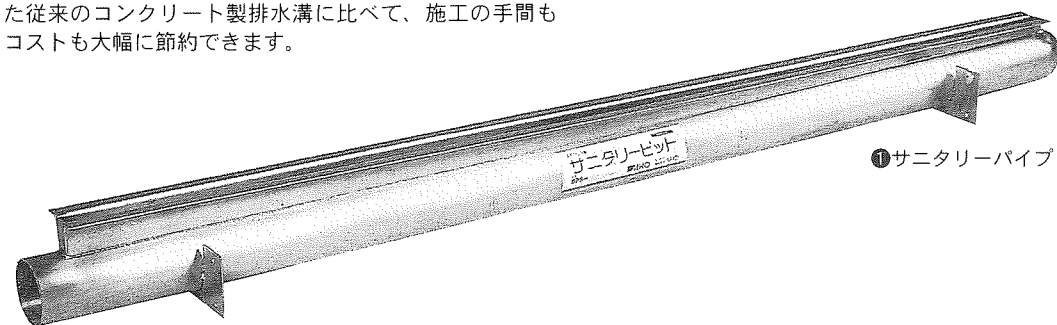
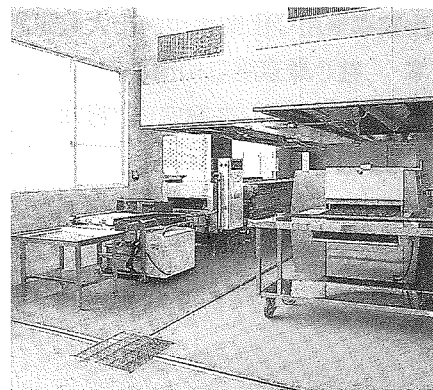
厨房設備の、企画、設計及び
サニタリー、天井壁床の抗菌施工まで
信頼される技術でお応えします。

清掃簡単で衛生的な厨房室への新発想。
耐久性に優れ、施工コストも軽減！

厨房室の排水溝

サニタリーピット

まったく新しい発想から生まれた「サニタリーピット」は、アイホーが厨房室の排水設備と衛生環境をキメ細かく研究して開発した新製品。従来のコンクリート製排水溝の問題だった「掃除が大変」「雑菌繁殖や腐敗臭の発生源となる」「ぬれると滑りやすく危険」「作業騒音と冷えに悩まされる」といった点をすべて解決しています。グレーチング（溝蓋）のない構造ですから、食品屑等が引っかからずにきれいに流れて、衛生環境を大幅に改善できます。また従来のコンクリート製排水溝に比べて、施工の手間もコストも大幅に節約できます。



①サニタリーパイプ

(株) A I H O山梨県下総代理店

心のふれあい



株式会社 日新厨房企画

山梨県中巨摩郡田富町流通センター
TEL (055) 273-3881
FAX (055) 273-7177

理事会報告

平成16年度 第2回

日時：平成15年12月10日(金) 16:10～

場所：びゅあ総合

出席：理事 18名 監事 1名

議題

1) 経過報告（第1回理事会6月19日以降）

会議

6月26日(土) 日栄事務担当者会議

7月20日(火)、10月28日(水)、12月7日(金)

栄養やまなし編集委員会

8月18日(水)、10月26日(火) 12月10日(金)

栄養士のあゆみ編集委員会

8月26日(木) ねんりんピック実行委員会

9月2日(木)～3日(金)

関東ブロック行政・会長・連盟支部
長合同会議

10月2日(土) 第2回生涯学習委員会

10月15日(金) 「食と栄養」編集委員会

12月10日(金) 第2回理事会

研修・講習会

7月8日(木) 出前栄養相談（食育）研修会

びゅあ総合

7月8日(木) 「児童福祉施設におけるクッキング
講座」

びゅあ総合

7月24日(土) 出前栄養相談（小規模事業所）研修
会

びゅあ総合

8月7日(土)、10月2日(土)、12月4日(土)

生涯学習研修会 山梨学院短期大学

8月20日(金) 食生活と植物油栄養に関する講習会

山梨学院短期大学

11月9日(火) 栄養学術講習会

びゅあ総合

12月10日(金) 山梨県栄養士研究発表会

びゅあ総合

その他

7月8日(木) 第1回やまなし食の安全・安心推進
大会運営委員会

情報プラザ 2階

7月17日(土) 藤巻一雄先生叙勲を祝う会

富士屋ホテル

8月11日(水) 「栄養やまなし」No76号の発送

9月11日(土) ねんりんピック参加協力

小瀬スポーツ公園

9月13日(月) 第1回やまなし食の安全・安心推進
大会

ベルクラシック

9月17日(金) 「健康日本21」全国大会

山梨県民文化ホール

9月18日(土)～19日(日) 「花王栄養相談」

いちやま双葉店、玉穂店、塩部店、
一宮店、塩山店

10月16日(土)～17日(日) 「花王栄養相談」

オギノ朝気店、田富店、昭和店、
峠崎店

10月23日(土)～24日(日) 「花王栄養相談」

オギノ双葉店、山梨市店、湯村店、
国母店、長坂店

12月2日(木)～3日(金) 「花王栄養相談」

いちやま双葉店、玉穂店、塩部店、
一宮店、塩山店

10月21日(木) 平成16年度全国栄養改善大会

石川県

厚生労働大臣表彰

栄養指導業務功労者 石坂恵子氏

石坂恵子氏より5万円受賞記念御礼

いただき特別事業積み立てに預金

10月21日(木) 食の安全・安心委員会 情報プラザ

11月 2日(火) 新潟県栄養士会へ義捐金(20,000
円)

11月 7日(日) 県民歯科保健のつどい
荏崎文化ホール

☆平成16年度生涯学習研修会について

4回の研修会の総参加者は643名であった。

2) 議 事

① 山梨県栄養士研修会

日 時 平成17年2月2日(水) 1:30～

場 所 シティープラザ 紫玉苑

内 容 講 演

総論・各論「日本人の食事摂取基準(2005
年版)」

講師 独立行政法人国立健康・栄養研究所
栄養所要量策定企画・運営担当リーダー

佐々木 敏 先生

講 演

各論「日本人の食事摂取基準(2005年版)」
～ミネラル～

講師 聖徳大学教授 江指 隆年 先生

② 「健やか山梨21」推進事業について

ア 平成16年度生活習慣病予防啓発事業について

- 日時 平成17年2月1日(火)～2月7日(月) 土・日も含み7日間
会場 県立情報プラザ
担当者を職域・支部より決定すること。17年1月17日までに事務局へ報告する。
- ③ 「市町村管理栄養士設置についての陳情書」の提出活動について
市町村合併の問題が決定してから検討する。
- ④ 平成17年度(社)山梨県栄養士会事業について
ア 栄養士のあゆみについて
編集委員会において編集中。平成17年度総会に発刊予定
今の活動の写真を職域ごとに提出すること。17年2月15日までに事務局へ。
- イ 委託事業について
○ 日栄委託事業
各理事より来年度の希望をとる。平成16年12月27日までに事務局へ。
- (株)ヤクルト委託事業「健康づくりのつどい」
演題・講師の希望をとる。平成16年12月27日までに事務局へ。
- ウ 平成17年度(社)山梨県栄養士会総会について
日 時 平成17年5月20日(金)
- 場 所 びゅあ総合 中研室・大研室
内 容 ・特別講演 ・賛助会員による展示
各職域・支部の総会の報告を平成17年4月12日(火)までに事務局へ提出すること。
- エ 平成17年度生涯学習研修会について
平成17年度生涯学習研修会カリキュラム(案)が決定し、17年度の運営方法も平成16年度と同じに、一括支払い・単科支払いの2通りで実施する。
- オ その他
NST勉強会の開催について
17年度に6回シリーズで実施する。
- ⑤ その他
ア 四川省友好県民会議負担金について
本年度より中止する。
- イ 平成16年度第3回理事会予定
平成17年3月19日(土) 9時30分～
会場 びゅあ総合
- ウ その他
「栄養やまなし」77号(新年号)の発送について
昨年12月末に発送をしたが、年末のため遅配があったので、今年は新年17年1月4日に発送をする。

平成17年度新生涯学習研修会カリキュラム(案)

平成16年12月4日現在

期 日	時 間	単 位	科 目	講 師
平17年	9:30～10:00		生涯学習ガイダンス	会 長 石 坂 恵 子
6月4日 (土)	10:00～11:30	1	経腸栄養療法・静脈栄養療法の基礎	山梨学院短期大学 富 崎 吉 規
	12:30～15:40	必須 1	シンポジウム(ワークショップ) 栄養アセスメントに基づいた 栄養ケアプランの作成と実際	座長 湘南ホスピタル 林 静 子
8月6日 (土)	10:00～11:30	1	効果的なプレゼンテーションのために	関東学院大学 松 下 倫 子
	12:30～15:40	演習 1	パソコン演習 プレゼンテーションのための パワーポイントの活用① ②	山梨学院短期大学 岡 本 裕 子 中 川 裕 子 藤 井 まさ子
10月1日 (土)	10:00～11:30	1	身体組成におよぼす 運動・栄養・休養	山梨大学教育人間科学部 福 永 茂
	12:30～15:40	必須 1	シンポジウム 「健康日本21」と ヘルスプロモーション	座長 田草川 憲 男 シンポジスト ☆県(行政)健康増進課 ☆市町村健康づくり担当 ☆食生活改善推進員 ☆地域活動部会員 ☆健康運動指導士
12月3日 (土)	10:00～11:30	1	摂食嚥下機能障害と 栄養ケアの実際	フジ虎ノ門整形外科病院 小 森 飛 香
	12:30～14:00	1	メタボリック症候群の 現状と今後	社会保険 山梨病院 池 田 眞 人
	14:10～15:40	1	スポーツ栄養と栄養管理	国立スポーツ科学センター 小清水 孝子

研修会場は 原則として山梨学院短期大学45号館 201教室 甲府市酒折2-4-5
問い合わせ先 (社)山梨県栄養士会 電話・FAX 055-222-8593

栄 養 士 憲 章

制定 昭和57年6月17日

私たち栄養士は、国民の健康と福祉向上の見地から、職業の重要性和社会的使命を強く自覚し、ここに栄養士憲章を制定して栄養士の規範とし、その実現を期するものである。

[専門性の自覚]

1. 栄養士は、国民の栄養改善・健康づくりの指導者として誇りと責任を持って社会に貢献する。

[業務の原則]

1. 栄養士は、常に人の立場を尊重して誠実に業務を遂行する。

[生涯学習]

1. 栄養士は、社会の信頼にこたえるため常に人格の形成と知識及び技術の向上に努める。

[融和と連繋]

1. 栄養士は、常に栄養改善事業・健康づくり事業の拡充のため、社会との融和と連繋に努める。

[栄養士会]

1. 栄養士は、日本栄養士会に属し、栄養士会員としての自覚のもとに社会的責務を全うする。

第15回国際栄養士会議

15th International Congress of Dietetics

2008年9月8日(月)～11日(木)

横浜市・パシフィコ横浜

Global Dietetic Linkage and Cooperation for Human Health



全会員の手で成功させましょう!!

語学ができるボランティアを募集しています。

問い合わせ先:(社)日本栄養士会 TEL 03-3295-5151

THE JAPAN DIETETIC ASSOCIATION



事務局からのご案内



平成17年度会費の納入について

会費	継続会員	12,500円
	新入会員	13,500円
内訳		
	日本栄養士会費	5,300円
	山梨県栄養士会費	6,500円
	日本栄養士連盟会費	700円
	新入会費	1,000円

- ◎会費は会の規約に基づき毎年3月末日までに次年度分を納入することに定められております。
17年度会費は平成17年3月31日(木)までに銀行又は郵便局へ納入下さい。
(残高確認をお忘れなく)

◎銀行振込みの場合	山梨中央銀行甲府駅前支店 (普) 287296 (社)山梨県栄養士会
振込手数料	自動振込 105円 甲府駅前支店から 105円 他支店から 210円 他金融機関から 525円
◎郵便局振込みの場合	振込口座 10890-11752671 (社)山梨県栄養士会
振込手数料	自動振込 25円 通帳から(窓口扱い) 140円 通帳から(機械扱い) 130円 現金を窓口から 340円

詳しくは事務局に問い合わせ下さい。

◎事務局の業務時間(月～金) 9:00～16:00

◎年末・年始休業のお知らせ

12月29日(水)～1月3日(月)まで

この間は留守番電話とFAXのみの稼働となりますので御了承ください。

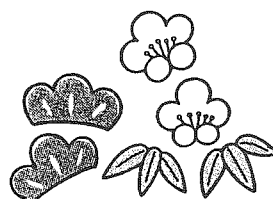
編集後記

明けまして おめでとうございます。

すばらしい年でありますようお祈り申し上げます。

健康の保持増進、生活習慣病の予防の基本は、日々の生活環境が大切。新情報を的確につかみ、時代の流れに遅れることなく、お互いに切磋琢磨、「踏み出す勇気」を。これからも新情報を提供してまいります。

今年も会員各位に役立つ内容にするための努力をしていきたいと考えています。



編集委員

編集委員長	矢崎 圭子
総 括	石坂 恵子
広 報 部	山本 聖子 根津美智子 桂原由味子 横森千代子 福永 賀代
事務局	遊佐 渚

栄養やまなしNo.77 平成17年1月1日

発行所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAXも可)

055-222-8140

<http://www.eps4.comlink.ne.jp/~yamaei/>

印刷所 (有)オズブリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代